

魚の城下町

みんなが主役のまち

町ホームページ



公式facebook



公式Instagram



公式X(Either)



公式LINE



No.338

2026

9

知床の夏

～第42回ふるさと少年探険隊～

今月の主な話題

子育て支援の新たな拠点

2・3

北海道東トレイル

10



未来への架け橋！

子どもたちの笑顔と成長を育む、 子育て支援の新たな拠点づくり



親から子へ、長年親しまれてきた羅臼幼稚園

子どもたちの成長を地域全体で支え、安心して子育てができる環境づくりは、羅臼町にとって大切な取り組みです。町では、現在の子育て支援機能を集約・拡充し、すべての子どもが安心して健やかに成長できる、「新しい複合型子育て支援施設」の計画を進めています。この施設は、これまでの「子育て支援センター・発達支援センター・放課後児童クラブ」といった機能に加え、子どもたちが放課後自由に集い、のびのびと遊べる場、そして保護者同士が情報交換をしたり、気軽に交流できる場としての役割も担います。

知床未来幼稚園の園舎新設と新たな複合型施設へ

地域の子どもの成長を見守ってきた旧羅臼幼稚園は、平成六年四月の設立以来、約三十年もの間、多くの町民に親しまれてきました。こうした歴史を受け継ぎながら令和九年四月を目途に、知床未来小学校への園舎新設が決定しています。これにより小学校へ

のスムーズな移行が期待できるだけでなく、旧園舎を活用した新たな複合型子育て支援施設の整備へと繋がっていくこととなります。

「子育て支援センター・発達支援センター・放課後児童クラブ」の集約と機能拡充

現在、八木浜地区にある「子育て支援センター・発達支援センターありんこ」と、知床未来小学校内に併設の「放課後児童クラブ」は市街地区に集約され、より利用しやすい複合施設として生まれ変わる予定です。これまで以上に多くの子ども達の利用が見込まれるとともに、保護者同士の交流や相談ができる機会が増えることが期待できます。また、職員同士の情報共有がしやすくなり、子どもの成長や家庭の状況に応じて切れ目のない支援も行いやすくなります。



子どもたちの「遊び場」と保護者の「集いの場」としての役割

今まで、さまざまなアンケートの中で、子どもたちの遊び場の設置の声が多く聞かれてきました。羅臼町は、野生動物も多く自然豊かな環境ですが、一方で、子ども達が外で遊べる場所が限られてお



子育て支援センターありんこの一風景

り、特に雪が積もる冬期間は集える場所が少ないのも現状です。

今回の計画では、既存の機能に加え、子どもたちが放課後に遊べる場所、そして仲間と交流できる場所を創出します。また、保護者の皆様が気軽に立寄り、情報交換をしたり、悩みを相談したり、あるいは単にホッと一息つけるような「集いの場」としての機能も大切にします。



地域の子育て環境の強化に向けて

現在、小中学校、図書館、体育館等の教育施設と小規模保育園等の保育施設は市街地区に集中しています。今後、保育や教育、子育て相談などの機能が近くに集まることは、子どもたちや保護者が複数の施設を利用しやすくなるほか、教育と福祉が連携して子どもの成長を支えるなど、ひとつの場所で様々なサービスに繋がりがやすい環境をつくることができます。例えば、子どもの送迎の際に子育て相談や図書館の利用などを一緒に済

ませることができれば、保護者の移動軽減に繋がります。また、施設同士が連携することで、子どもたちの学びや交流の機会を広げることも期待できます。

町では、これからも、子どもを中心に、教育、子育て、地域をつなげ、みんなで子どもの成長を支える魅力的な子育て環境の実現を目指していきます。

*この計画は、現在検討段階であり、詳細については今後も皆様のご意見を伺いながら、具体的に進めてまいります。



羅臼町の子育てに関する情報を一冊にまとめた「子育て支援ガイドブック」を作成しました。町のホームページ、公式LINEからご覧頂けます。是非ご活用ください!!

『守りたい。大切な命!!』



ヘルス
チェック

最近、家族や仲間の様子がおかしいな、と感じたことはありませんか？例えば、寝つきが悪かったり、笑顔をみせなくなったり……。

自ら命を絶った人の8割が、何らかの心の病を有していたとの報告もあります。その中で最も多かったのが「うつ」の状態です。

感情や意欲の低下などの心の変化は自覚することが難しく、周囲の人も気づきにくいものです。あなたの身近な人は心に疲れをためこんでいませんか？いつも身近にいるあなただからこそ感じる『しんどい』のサインを大切にしましょう。

心のサインに気づいたら「どうしたの？」と声をかけてみましょう。そして「疲れてる？」「眠れてる？」など身体面を気づかう優しい言葉をかけましょう。声をかけることは、“あなたを孤独にはしないよ”というメッセージにもなります。

大切な人のために、あなたの小さな気づきから命の見守りをはじめませんか？

【お問合せ先：保健福祉課 TEL87-2161】

ひとりで悩まず相談してみませんか？

こころの健康相談

体の病気や経済問題など様々なことが重なると、気持ちが落ち込み、将来の展望が見えにくくなる場合があります。その様な時、誰かに辛さを話し聞いてもらうことで、気持ちが落ち込み、解決の糸口が見つかるかもしれません。

こころの SOS ありませんか？

- 例に對しても興味がわかず、楽しめない
- ずっと気分が落ちている
- 寝付けない、夜中や早朝に目が覚める
- 疲れを癒せたり、気が済まない

【相談窓口】

相談窓口	電話番号	受付時間
別海町民保健センター 母子保健担当	0153-75-0359	月～金（祝日を除く） 9:00～17:00
中標津町保健センター 健康推進課 健康推進係	0153-72-2733	月～金（祝日を除く） 8:30～17:15
標津町保健福祉センターひまわり 健康推進担当	0153-82-1515	月～金（祝日を除く） 8:30～17:15
羅臼町役場保健福祉課 保健・関係係	0153-87-2161	月～金（祝日を除く） 8:45～17:30

相談窓口	電話番号	受付時間
北海道中標津保健所 健康推進課 健康支援係	0153-72-2168	月～金（祝日を除く） 8:45～17:30
北海道立精神保健福祉センター （こころの電話相談）	0570-064-556	月～金 9:00～21:00 土・日・祝 10:00～16:00

相談の秘密は守られますので、安心してご相談ください。
北海道中標津保健所

子育て情報ひろば ～すくすく～

ありんこは月～金
9:30～11:30 まで
火・水は午後も開放！



羅臼町子育て支援センター『ありんこ』での様子をお知らせします。乳幼児とその保護者が自由に利用できる交流の場です。親子で遊んだり、同じ子育て中の保護者と交流したりと、それぞれのペースで過ごすことができますよ。ぜひ利用してみてくださいね！

♪10月・11月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

10月2日(金)すくすく広場
10月14日(水)運動遊び
10月21日(水)避難訓練
10月30日(金)のびのび広場
11月6日(金)すくすく広場
11月18日(水)ありんこ広場
11月30日(月)計測

10月5日(月)ママの日♪
10月15日(木)絵本づくり
10月28日(水)知床未来幼稚園訪問
11月2日(月)ママの日♪
11月11日(水)運動遊び
11月25日(水)ありんこ広場

10月7日(火)ありんこ広場
10月16日(金)絵本読み聞かせ
10月29日(木)発達支援事業
11月4日(火)ありんこ広場
11月13日(金)絵本読み聞かせ
11月27日(金)のびのび広場

- * 10月15日(木)の絵本づくりは事前に申し込みが必要です。お問い合わせください。
- * 10月28日(水)は知床未来幼稚園訪問日です。10時に直接園へお越しください。
- * 10月29日(木)は発達支援事業で使用するため、子育て開放はお休みになりますのでご了承ください。
- * お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

クラークってどんな仕事？

みなさんは受診した時に医師と一緒にいるスタッフをご存じですか？

医師でもない、看護師でもない、事務員でもない職種「ドクタークラーク」。今回はドクタークラークの役割についてご紹介します。

ドクタークラークとは？

「医師事務作業補助者」と言い、その名のとおり、医師の事務作業をサポートすることが仕事です。多忙な医師の補助をするために誕生した職種です。

当院でも、診察のお手伝いや、患者さんからの聞き取り、検査の予約、健康診断の計測、紹介状の対応などを行っています。また、他部署や関係機関と連絡を取り合い、スムーズに業務が進むよう調整もしています。



チーム医療が円滑にまわるための潤滑油のような役目を担っているのがクラークです。

医師の業務の一部を任せることで、『医師と患者さんのコミュニケーションの時間を持つこと』が、ドクタークラークを置く目的です。

現在、当診療所には2名のドクタークラークが働いています。

ドクタークラークの募集もしておりますので、少しでも興味を持たれた方、お気軽に診療所までお問い合わせください。見学も可能です。



インフルエンザワクチンについて

今年度も10月よりインフルエンザワクチンの予約、ワクチン接種を開始します。予約方法はFAX、もしくは電話での対応となります。料金、日程等につきましては、同日発行の町政便りをご確認ください。

マスク装着について

感染ガイドラインに準じ、マスク装着義務が一部緩和されております。ご不明な点は診療所へお問合せください。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 Tel87-2116】



新しいALT

ベイリーさんのご紹介

新しいALT（外国語指導助手）として「ベイリーさん」が着任しました。ベイリーさんは主に中学校と高校の英語学習をサポートします！なお、幼稚園と小学校には引き続きハンナさんが訪問します！



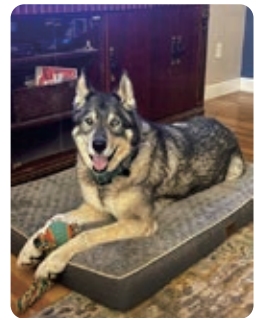
ベイリーさんからのメッセージ

Hello! My name is Bailee Fiste, and I'm from Tennessee in the United States of America. I will be the new ALT for both the junior and senior high school, and I am so grateful for this opportunity! I love all kinds of animals, but my favorite animals are dogs! I have a beautiful dog back home named Blue! I enjoy reading Japanese horror novels and manga, and my favorite manga artist is Ito Junji. I also really like fashion and clothes.

When I first visited Japan, I spent many hours walking around Shibuya109 and Harajuku! I like to spend my time going to concerts (I listen to many types of music), attending anime conventions, and dancing (although I'm not that good at it haha)!



I am a very social person, so I hope to get involved with the community very often. I'm sorry my Japanese is not very good because I have just recently started studying, but please come say hi! Rausu is such a beautiful town, and I'm so grateful to be welcomed into this community!



Thank you so much, and I cannot wait to meet you!

こんにちは！私の名前はベイリー・ファリストで、アメリカ合衆国テネシー州から来ました。中学校と高校の新しい外国語指導助手（ALT）になる素晴らしい機会を得て感謝しています！

私はいろんな動物が好きで、特に犬が大好きです！ブルーという名前の美しい犬を実家で飼っています。

日本のホラー小説や漫画を読むのが好きで、漫画家の伊藤潤二さんが特に好きです。

ファッションや服も好きです。私が初めて日本に来た時、渋谷109と原宿を何時間も歩き回りました。

コンサートに行ったり（いろいろな音楽を聴きます）、アニメのイベントに参加したり、ダンス（あまり上手ではないですが！笑）も好きです。

私はとても社交的なので、皆さんとどんどん関わっていききたいです。最近、日本語の勉強を始めたばかりなので、日本語はあまり上手ではないですが、ぜひ声をかけてください！羅臼はとてもきれいな町で、ここに来ることができてとても感謝しています！ありがとうございます。そして皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！



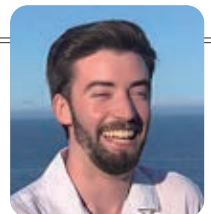
中学校と高校の英語学習をサポートしてくれていたピーターさんは7月28日に任期を終え、アイルランドに帰国されました。2年間、ありがとうございました！

羅臼！2年間ありがとうございました！

特に、中学校と高校の生徒たち、外国語は難しいのでコミュニケーションを取ってくれてありがとう！

未来でまたお会いできることを願っています。羅臼またね！

ピーター



お待ちしています！



『図書館まつり2026』では、読書振興関連事業を実施するイベントを開催することで図書館活動への関心を高め、市民の読書活動の推進を図ることを目的とし、『第80回読書週間』関連イベントとして開催します。

羅臼町図書館の単独開催イベントで、ワークショップ＆トークライブやミニ古本市、雑誌の付録が当たるガチャなど、様々な催しを行います。

小さいお子さんから大人まで楽しめる2日間となっていますので、たくさんのご来館をお待ちしています！



催し盛りだくさん！

『図書館まつり2026』

開催します！



『図書館まつり2026』ってどんなイベント？

図書館まつり2026

日時 令和8年10月17日(土)～18日(日)

午前10時～午後5時(両日ともに)

場所 羅臼町図書館

内容

10月17日(土)

① 絵作家加藤休三さんによる

ワークショップ＆トークライブ

10月18日(日)

② 家読推進事業『うちどくミッション』

☆かもめ号からの脱出ゲーム☆※抽選

③ ミニ古本市

10月17日(土)～18日(日) 2日間実施

④ ざっしdeガチャ

⑤ 本の相性診断『ブックマッチング』

⑥ 図書館まつり2026

開催記念図書印スタンプラリー

☆催し物の詳細は、図書館HPを
ご覧下さい。

図書館HPへは

こちらから



絵本作家
加藤休三さんが
やってくる！



絵本作家
加藤休三さん

釧路出身で、『きよつのはん』や『たぬきのひみつ』などの作品でお馴染みの加藤休三さんが羅臼にやってきます！

加藤休三さんによるワークショップ(幼稚園児・小学生対象)と、トークライブ(大人対象)を実施いたします(どちらも要申込)

☆絵本ライブ終了後には、絵本販売＆サイン会もあります。

令和8年10月17日(土)

『ワークショップ』

午前10時半～午後0時

『トークライブ』

午後1時半～午後2時半

羅臼町図書館2階

多目的室



知床未来小学校で
『セカンドブック配布事業』を
行いました

5月21日(木)・7月21日(月)の2日間、知床未来小学校1年生20名を対象に、図書館事業『セカンドブック配布事業』を実施しました。

この事業は、小学校入学の節目に、児童が希望する本と図書館特製バッグを配付し、読書に親しむきっかけを作り、家読の普及を図ることを目的に、毎年小学1年生を対象に実施しています。

5月21日(木)には、図書館特製バッグと1年生におすすめの絵本リストをお渡しし、お渡ししたおすすめ絵本リストの中から児童がそれぞれ選んだ絵本を7月21日(月)に贈呈しました。



子どもたちは、もらった絵本をすぐに夢中になって読んでいました。今回贈呈した絵本以外にも多くの本に出会えるように、様々な取り組みを行っています。

食品備蓄のすすめ

いつ起こるか分からない災害に備え、食品の備蓄をしていますか？大きな災害が発生した際には、物流の停滞などによりスーパーやコンビニで食品が手に入りにくくなります。そんな時でもなるべくいつも通りの生活を送ることができるよう、予め食品の備蓄をしておきましょう。



どんなものを、何日分備蓄しておけば良いの？

○栄養バランスを考えながら、**1人1週間分**の備蓄を目標にしましょう。

大人2人分の場合

必需品

- 水…2L×6本×4箱（1人1日3L程度）
- カセットコンロ…1台
↑※飲料、調理用
- ボンベ…12本
（1人1日1本弱程度）



主食（炭水化物）

- カップ麺類、パックご飯…6個
- 乾麺…そうめん 300g×2袋、パスタ600g×2袋



主菜（タンパク質）

- 肉、野菜、豆などの缶詰…18缶
- 牛丼やカレーなどのレトルト食品…18個
- パスタソースなどのレトルト食品…18個



副菜と果物（ビタミン・ミネラル・食物繊維）

- 梅干し、漬物、日持ちする野菜、果物類
- 野菜、果物の缶詰、ジュース
- ドライフルーツ



その他

- あめ、羊羹、チョコレート、ビスケット等の菓子・嗜好品類
- みそ、しょうゆ、塩、砂糖、酢などの調味料
- インスタントみそ汁、スープ



おすすめの備蓄方法

○普段食べているものを消費しながらストックする「**ローリングストック法**」がおすすめ！
蓄える→食べる→補充することを繰り返しながら一定量の食品が備蓄されている状態を保つので、**ローリングストック法**と呼ばれます。

普段食べているカップ麺や缶詰、インスタントみそ汁等を少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費して、食べたらその分を補充していただくだけです。

出典：政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/>

羅自町図書館で、防災に関する展示が行われました

8月20日～9月20日にかけて、防災の日（9月1日）にちなみ防災に関する本の図書展示が行われました。

役場防災担当から防災に関するリーフレットを提供し、防災担当と図書館が連携して町民の防災意識向上のための取り組みを行いました。

今回の展示に限らず、図書館では季節や地域の話に合わせた展示を不定期に開催しておりますので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



【お問合せ先：総務課 防災担当 TEL87-2111】

わたしたちが地域おこし協力隊です

「羅臼町の脱炭素化、事業者の声から始めます」

羅臼町ゼロカーボン産業創生コーディネーターとして活動している保阪です。現在は、町内事業者の皆さまを対象に、省エネ設備や設備更新、熱利用等に関する聞き取り調査を中心に取り組んでいます。宿泊施設の給湯・暖房負担、水産加工事業者の冷凍・冷蔵設備の電力負担、商店や福祉施設の老朽設備更新など、業種ごとに抱える課題やお困りごとを伺い、地域全体の実情を把握することを目的としています。皆さまからいただいたお声は、今後の事業計画づくりの後押し、さらには地域のエネルギー事業の検討にもつなげてまいります。なお、補助金申請支援等については、商工会等とも適宜情報共有を図りながら進めてまいります。「うちも設備の悩みがある」という事業者の皆さまは、ぜひお気軽にお声がけください。皆さまのご協力が、羅臼町の脱炭素化の実現に向けた大切な一歩となります。今後とも、よろしくお願いいたします。

(町民環境課地域おこし協力隊：保阪)



「羅臼で見つけたもの、これから始めること」

こんにちは。羅臼に来て、あっという間に4か月が経ちました。8月に入り、町を歩いていると昆布の良い香りがして、「羅臼で暮らしているんだな」と改めて感じています。

先日は、らうす贅荘の近くの橋桁にフクロウがとまっているのを見つけました。思っていたよりも大きくて、ふっくらとしていて、とてもかわいらしい姿でした。これからも、羅臼でどんな出会いがあるのか楽しみです。

助産師としては、妊娠32週頃の妊婦さんとご家族へのお産や育児のお話、産後のお母さんへの授乳相談や乳房ケアを訪問で行っています。「ちょっと聞いてみたいな」ということがありましたら、気軽に声をかけてください。

また、9月末頃にはベビーマッサージ教室をお試しで開催する予定です。来年3月までに何度か開催し、来年度からは定期的で開催できればと思っています。対象は、生後2か月頃から、はいはいを始める前頃までの赤ちゃんです。

これからは、妊娠・出産・子育てに限らず、助産師としてできることを少しずつ広げていきたいと思っています。「こんなことを聞いてみたい」「こんなことがあったらいいな」という声がありましたら、ぜひ教えてください。皆さんと一緒に、羅臼でできることを見つけていけたらうれしいです。

(保健福祉課地域おこし協力隊：筒井)



「9月になりました」

みなさまこんにちは、社会教育課におります元久穂乃花です。羅臼町に来てあっという間に、数える手間さえ惜しむので何か月経ったか知りませんが、気づけば9月。さて、みなさま知らないであろう私の特別な気づきをお教えいたしましょう。羅臼町は大変によいところでございます。

あっちではよくしてもらい、こっちではお世話になり、そっちではかわいがってもらい、ヒイヒイと私がちょっとお返ししたと思えば、ここぞとばかりに何倍にもなって戻ってきます。お礼のお礼はお礼のお礼のお礼となっていき、私は負債が溜まりに溜まっている気分になり、そしてふと思います。「畏か?!」と。

時すでに遅し、畏ならもう抜け出せません。次の瞬間にでも人柱になれと言われるんじゃないか、言われても断れないなと思いながら、しかし人柱は困ります。

というわけで私はみなさまの善き隣人となり、そして人柱にするには惜しい人材となろうと、ここに決意したのです。今決意したので、成果はもうしばらく先です。だから人柱はもう少し待ってもらえると助かります。

(社会教育課地域おこし協力隊：元久)



次回

掲載します！



笹崎隊員



岩佐隊員



山口隊員



秋のトレイルベストシーズンに向けて

北海道でも暑い日が続いていますが、秋に向かうにつれて気温も徐々に落ち着き、9月から10月は秋晴れの日も多く、トレイル歩きに最適なシーズンを迎えます。10月中旬から下旬には、トレイル沿線が色鮮やかな紅葉に包まれ、湖畔や山、湿原など、エリアごとに異なる秋の景色を楽しむのは北海道東トレイルならではの魅力です。秋はハイカーのほか、レジャーで訪れる方も増えるため宿泊施設やキャンプ場は早めの予約がおすすめです。最新情報は北海道東トレイルのウェブサイトやSNSでお知らせしています。



残暑とヒグマにご注意を

近年、北海道でも残暑の厳しい日が増えています。道東は比較的涼しい地域ですが、晴れた日には気温が高くなることもあるため、北海道だからと油断せず、こまめに水分・塩分を補給し、休憩

を取りながら歩きましょう。また、トレイル全域はヒグマの生息地です。豊かな自然の象徴である一方で、ハイカーにとって決して油断できない存在です。北海道東トレイルではトレイル沿線のヒグマ情報の「見える化」や、対策ギアのレンタルを通じて、安全な旅をサポートしています。



北海道東トレイルウェブサイト
<https://dototrail.org/>





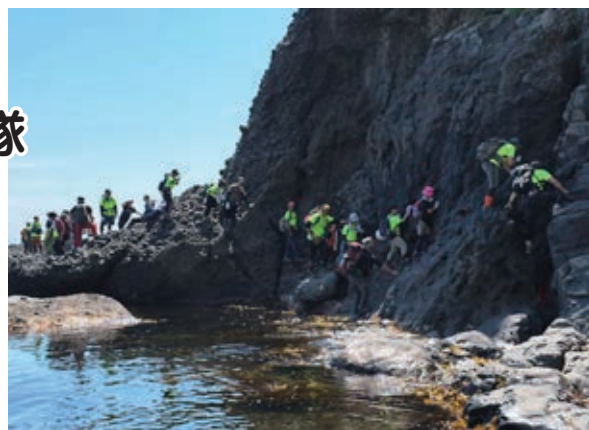
7月28日(火)～8月2日(日)

第42回ふるさと少年探険隊

今年もふるさと少年探険隊を7月28日から8月2日までの5泊6日間で開催しました。昨年はカムチャッカ沖地震の影響による津波警報で1日で帰還することとなってしまったため、本格的な開催は実質2年ぶりとなりました。

今回の探険隊は比較的气温も低く風も強かったため、少し寒いくらいの環境でしたが、子どもたちは元気に海遊びなどの活動をし、知床羅臼の自然を身体中で感じていました。

隊員34名、スタッフ28名の計62名全員が、今回も無事に帰って来られたのは、準備から当日まで様々な形で関わって頂いた地域の方々のおかげだと強く感じています。本当にありがとうございました。



8月17日(月)

北方四島羅臼洋上慰霊



羅臼町と千島歯舞諸島居住者連盟羅臼支部の共催により、故郷の島々に眠る先祖を船から供養する洋上慰霊が、羅臼沖で行われました。

当日は風が強い中ではありましたが、観光船は国後島との間の中間ラインまで行くことができ、元島民や関係者含む24名は国後島方面へ黙とうをささげ手を合わせました。

現在は北方四島との交流事業などが見送られていますが、今後も北方領土への思いを次世

代につなぎ平和と交流の再開を強く願い続けてまいります。



9月12日(土)

長寿をお祝いして

羅臼町敬老会・第16回高齢者のつどいが旧春松小学校にて開催されました。

この会は、75歳以上の方が対象で、今年は106名の方が参加され、このうち88歳の米寿を迎えられた方30名のうち当日参加された10名の方へ記念品が贈呈されました。

会場では、民謡やカラオケ、手品などの催し物で大いに盛り上がりしました。





7月に国民健康保険の「資格情報のお知らせ」
または「資格確認書」を郵送しております

国民健康保険に加入されている世帯の世帯主の方あてに、資格情報のお知らせまたは資格確認書を送付しています。

マイナ保険証をご利用中の方には資格情報のお知らせを、マイナ保険証をご利用になっていない方には資格確認書を郵送しておりますのでご確認ください。

国民健康保険税を滞納している方（世帯）は、「資格確認書（特別療養）」の対象となります

令和6年12月より、マイナ保険証を基本とする仕組みへの移行に伴い、従来の短期被保険者証及び被保険者資格証明書が廃止され、国民健康保険税に滞納がある場合は、特別な事情がある場合を除き、「資格確認書（特別療養）」の対象になることとなりました。

「資格確認書（特別療養）」の対象となった場合、医療機関での窓口負担割合が、入院・外来を問わず**10割**となります。

※18歳に達した日以降の最初の3月31日までの被保険者、一部の公費負担医療等の対象となる被保険者は、「資格確認書（特別療養）」の対象外です。

休日・夜間窓口のご案内

【休日】 9:00 ～15:00	【夜間】 ～19:00
9月27日(日) 10月25日(日)	9月30日(水) 10月30日(金)

！滞納整理を強化しています

納期限を過ぎた場合は、

1. 延滞金が発生します。
2. 督促状・催告書が届きます。

相談のないまま滞納が続くと、

3. 財産調査や差押えを行う場合があります。

納付が難しい方は、必ず早めにご相談ください。



令和8年度 滞納処分に係る催告・調査・差押等の状況

納税に対して誠意のない方、分納等の誓約を守らない方などに対して、財産調査を行い、発見次第、各種滞納処分を実施します。

●催告及び滞納処分に係る調査

令和8年7月31日現在

	催告書送付	差押予告書	給与等調査	生命保険等調査	預貯金等調査	滞納者の実態調査	計(延べ数)
7月実施件数	0	1	2	0	13	0	16
計(延べ数)	90	50	16	991	1,135	1	2,283

●差押・交付要求等の滞納処分

令和8年7月31日現在

	預貯金差押	各種保険差押	国税還付金差押	各道税還付金差押	給与差押	その他債権	動産差押	不動産差押	搜索(自宅、関係場所等)	計(延べ数)
7月実施件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計(延べ数)	3	1	2	0	1	0	0	0	0	7

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 Tel87-2113】

ヒグマの対応状況をお知らせします



捕獲するための檻に近づくヒグマ

ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしています。

昨年と比べると今年は、対応数、駆除数とも少ない状況が続いています。

7月、8月のヒグマ対応状況

◆対応件数37件（前年度同期：69件）

◇春日町に設置していたヒグマ検知カメラにたびたびクマが撮影されていたことから、撮影地点に捕獲檻を設置した。（7月8日に捕獲済み。下記捕獲状況）

7月、8月のヒグマ駆除状況

◆駆除件数：1件 1頭（前年度同期：3件 7頭）

【ヒグマ対策のお願い】

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ゴミは収集時間の直前に出すなど、クマを引き寄せない対策に、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できなかったり遅れたりすることになります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課（Tel：87-2126）までご連絡ください。



羅臼高校だより

No.2



羅臼高校独自の行事を紹介！「豊漁の舞」について

今月号では、本校ならではの学校行事「豊漁の舞」を紹介します。「豊漁の舞」は、羅臼町の豊漁を願う踊りで、毎年「羅来楽（ららら）」の際に、生徒たちが力強い踊りを披露しています。

今回は、「豊漁の舞実行委員会」の生徒たちが、この伝統ある行事に込める思いを綴ります。

豊漁の舞の練習始動！【羅臼高等学校 3年生 増川 寧音さん】

羅臼高校生が毎年「羅来楽」で披露している「豊漁の舞」は、力強い動きや扇子を使った振り付けが特徴で、最後尾の人が大漁旗を持ちながら踊ります。羅臼高校の生徒が、羅臼の漁業や地域の方々への思いを表現した舞です。

毎年、豊漁の舞に向けてスローガンを考えており、今年度は、魂を込めて踊りたいという思いと、羅臼の特産品である昆布を掛け合わせ、「魂舞（こんぶ）」としました。豊かな海への感謝と、これからの豊漁への願いを込めて、仲間と力を合わせ、元気いっぱい踊ります。また、豊漁の舞に加えて、今年は「Street of the Soran」も踊ります。羅臼の元気や明るさを表現できるよう、海や漁業が盛んな町に合った、力強いソーランを選びました。みんなで声を出して踊り、羅臼高校らしい元気な雰囲気も感じてもらえたらと思います。地域の方々にも楽しんでいただけるよう、全員で協力し、一生懸命踊ります。

私たち3年生にとって、この豊漁の舞は3年間の思い出が詰まった最後の舞です。これまで、練習にうまく参加できないときには、先輩方が放課後に踊りを教えてくださり、支えてもらいました。今度は自分たちが3年生として、困っている後輩に教え、先輩方にさせていただいたことを受け継いでいきたいです。

3年間の思いを込めて、最後まで仲間と力を合わせ羅臼らしい力強い舞を届けます。



羅臼高校
Instagram

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



町長室

健康が一番



ここ羅臼町の夏は、あっという間に過ぎ去ってしまい、もうすぐそこに秋がやってきました。

季節の変わり目というのは、体調を崩しやすいと言われています。そのためには日頃よりの体調管理が必要です。知床らうす国保診療所では、スタッフ不足の中にあっても皆さん一丸となって対応をしております。しかしながら診療所ということで、できることは限られているのも事実です。

診療所では、羅臼町だからこそできることを行なっています。遠くまで通わなくてはならない人工透析はすべての患者様が地元で受けられますし、正確な見立てができるようにMRIの更新も今年度行ないます。

秋の健康診断もありますので、是非とも受診し、ご自身の健康管理にお役立てください。

寄附・寄贈ありがとうございました

【羅臼町体育文化振興基金】

AUTHENTIC JAPAN株式会社

代表取締役 久我 一総 様

【知床羅臼まちづくり基金】

宗教法人 念法眞教 様

(令和8年7月24日～8月18日受付分掲載)

人の動き

令和8年8月末現在 ()内は令和8年7月末対比

人口 4,063人 (+17) 男 2,073人(+14)
世帯 1,994世帯(+20) 女 1,990人(+ 3)

◆表紙：第42回ふるさと少年探険隊

夏休み期間中に町内の小学5年生から中学3年生が知床半島を歩き、5泊6日の野外活動に取り組む「ふるさと少年探険隊」が開催されました。

羅臼の子ども達が、ふるさとである世界自然遺産「知床」の大自然に触れ、様々な体験を積み重ね、子どもたちにとって大切な思い出となることを願っています。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和8年9月号

編集／羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>